(別紙2) 介護支援専門員意見書

				_								
意見書記載日	見書記載日 令和 年			《利用申 <i>辽</i>		氏名》					<u>様</u>	
1 本人の状況			1 4				<u> </u>		1			
要介護度		5		4		3		2			1	
認定有効期間			年	月	日~	~	年	月	日			
認知症高齢者日常生活自立度		М	IV	Шb	Ша	Ιb	IΙa	I	自立			
障害高齢者日常生活自立度		C2	C1	B2	B1	A2	A1	J2	J1	自立		
日常生活動作(即	で護を要す	トる身体が	: 態) ———————				心身状況					
移動 ———	自立(独歩・杖・	歩行器)	・車イス(自	、(自走·介助)·不可 				特記事項(介護や見守りを要する状況)				
栄養・食生活	自立・一部介助・全介助(記)				社会交流				
排泄	自立·一部介助	(特記)	寺記)				精神症状					
入浴	入浴 自立·一部介助·							認知症状				
身体状態	(特記)							医学的留意点				
2 在宅サービス	<u></u>				*特記事	項へ記入し	きれない場合	・	その他特記で	すべき事項欄	に記載ください。	
在宅サービスの利用限度額割合		60%以上		50%以上		30%以上		30%未満		入院、入所中		
利用中のサービ(種別、事業所	名、頻度等)					<u>I</u>				1		
(入院先、入所		湿										
3 主たる介護者・家族等の状		<i>)</i> ,,	独居					一般世帯				
①世帯の状況 ※なるべく詳しく記入ください		(世帯構成の記入)										
②主たる介護者の状況		氏名					続柄				歳	
③主たる介護者の障害・疾病		なし	_	障害•疾病等(<u> </u>)		
			あり	介護は困		難多		多少は介護		介護は可能		
④主たる介護者の就労		なし	あり	職種等()	
				勤務状況:		日/週				時間/日		
				8時間以上		8時間未満		~4時間以上		4時間未満		
		65歳	战上									
⑤主たる介護者の育児・家族の病気		なし	あり	育児		病気		その他 ()	
⑥他の同居介護補助者		なし	あり	(続柄:) (日/週程度)		
⑦別居血縁者の介護協力		なし	あり	(続柄:) (日/週程度)			
4 その他特記す	でき事項											
			_									
作成者所属		担	当者							印		

【留意事項】

1 本人の状況

- ・介護度及び介護支援専門員の意見書の有効期間は、認定有効期間とする。
- ・認知症、障害高齢者日常生活自立度は、認定調査票及び主治医の意見書を参照し記載。 ※どちらを参照するかは担当介護支援専門員が判断。
- ・日常生活動作は、該当する箇所に印をつける。その他は、特記に記載【例:食事制限。咽あり。頻尿。弄便あり。寝台浴対応等】
- ・心身状況は、生活面で困難を生じているものを記載【例:弱視。難聴。理解力なし。意思疎通困難。自傷行為あり。 認知症周辺症状(具体的に:昼夜逆転・常時の徘徊・暴言暴行・介護に抵抗・摂食異常・自傷行為・不潔行為等) 及び発生頻度。医師からの留意事項(点滴・吸引・長時間離床不可・水分多めに摂取等)】
- ・前記以外の特記すべき心身状況及び補足については、「4 その他特記すべき事項」欄に記載すること。
- 具体例の記載がない場合は「なし」と判断いたします。

2 在宅サービスの利用度

・サービス提供表別表に基づく支給限度基準額に対するサービス利用額の割合をいう。

(区分支給限度額基準単位数/サービス利用単位数×100)

算定の期間については概ね3ヶ月を標準とし、平均利用割合により判断。

算定の対象となるサービスは、次のとおりとする。

在宅サービスに分類される介護保険サービス(認知症高齢者型グループホームは除く)

・入院、入所中の対象の方は、次のとおりとする。

病気のため医療機関等へ入院されている方(社会的入院含む)

老人保健施設、療養型病床群、高齢者認知症型グループホームに入所される方

3 「③主たる介護者の障害・疾病」

・「介護は困難」・・・・・ 介護者が障害や疾病のため要介護者の排泄、入浴、移動、着替え、食事などのADL全般の援助が困難な場合。

「多少は困難」・・・・・ 介護者が障害や疾病のため概ね2つ程度のADL援助ならばできる場合。

「介護は可能」・・・・・ 介護者に障害や疾病はあるがADL全般の援助・介助が可能な場合。

を目安として判断する。

・「④主たる介護者の就労」

「あり」 ・・・・・ 出来る限り具体的に記入。

「なし」・・・・・・・介護のために仕事できない、辞めた等の理由がある場合は特記事項に記載。

65歳以上・・・・・・ 65歳以上の方であれば仕事あり、なしに関わらず65歳以上を選択。

・「⑤主たる介護者の育児・家族の病気」

「その他」・・・・・・他の同居家族の介護、別居親族の育児、介護等がある場合に下の空欄に記載。